学校番号	109

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ａ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	改訂版　数学Ａ　Standard　（東京書籍）						
副教材等	改訂版　Standard Buddy WIDE 数学Ⅰ＋Ａ　（東京書籍）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

授業では教科書の内容を目次の順番通りに進める予定である。授業の前に進むだろう範囲に軽く目を通すことや、既習内容の確認をするなどして、授業に有意義に取り組まれたい。教科書の例、例題、応用例題、発展、研究をすべて取り扱うことで、基礎力や応用力を授業内で保障する。節末にある確認問題は、節全体の学習内容を練習するための問題、総合演習は章全体の学習内容を練習するための問題となっているので、余裕があれば取り組む。副教材の４プロセスは教科書に準拠した問題集となっており反復練習を行うことにより、基礎力を養い、学力の定着がはかれるよう活用してほしい。また、難易度の高い問題もあるのでチャレンジしてほしい。

2　学習の到達目標

図形の性質、場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに、事象を数学化したり、数学的に解釈したり、数学的に表現・処理したりする技能や数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度を身に付けるようにする。
【知識及び技能】
それぞれの単元の定義や公式などを身につけ、問題に活用することができる
【思考力、判断力、表現力等】
問題文（条件）から思考して、用いる定義や公式を適切に判断し、解答を立てた方針通りに文章に起こして表現することができる
【学びに向かう力、人間性等】
様々問題に自ら取り組み、１つの解法だけでなくいろいろな解法に関心を持ち、理解を深める

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	場合の数と確率、図形の性質または整数の性質において、事象を数学的に考察し表現・処理する仕方や推論の方法などの技能を身に付け、基本的な概念、原理・法則などを体系的に理解し、基礎的な知識を身に付けている。	場合の数と確率、図形の性質または整数の性質において、事象を数学的に考察し表現したり、思考の過程振り返り多面的・発展的に考えたりすることなどを通して、数学的な思考や表現できるようにする。	場合の数と確率、図形の性質または整数の性質における考え方に関心をもつとともに、数学のよさを認識し、それらを事象の考察に活用して数学的な考え方に基づいて判断する等の主体的に学習に取り組む態度を育成する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1学期	1章　場合の数と確率	1節場合の数 1 集合の要素の個数 2 数え上げの原則 3 順列 4 組合せ	a:①集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則，積の法則などの数え上げの原則について理解している。 ②具体的な事象を基に順列及び組合せの意味を理解し，順列の総数や組合せの総数を求めることができる。 b:事象の構造などに着目し，場合の数を求める方法を多面的に考察することができる。 c:①場合の数で学んだことのよさを認識し活用したり，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしている。 ②場合の数で学んだことを活用した問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価･改善したりしようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
		2節確率とその基本性質 1 事象と確率 2 確率の基本性質 3節いろいろな確率 1 独立な試行と確率 2 反復試行の確率 3 条件付き確率 4 期待値	a: ①確率の意味や基本的な法則についての理解を深め，それらを用いて事象の確率や期待値を求めることができる。 ②独立な試行の意味を理解し，独立な試行の確率を求めることができる。 ③条件付き確率の意味を理解し，簡単な場合について条件付き確率を求めることができる。 b:①確率の性質や法則に着目し，確率を求める方法を多面的に考察することができる。 ②確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断したり，期待値を意思決定に活用したりすることができる。 c:①確率で学んだことのよさを認識し活用したり，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしている。 ②確率で学んだことを活用した問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価･改善したりしようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

2学期	2章　図形の性質	1節　三角形の性質 1 三角形と比 2 三角形の外心・内心・重心 3 チェバの定理・メネラウスの定理 2節　円の性質 1 円周角の定理 2 円に内接する四角形 3 円と接線 4 接線と弦のつくる角 5 方べきの定理 6 2つの円 7 作　図	a:①三角形に関する基本的な性質について理解している。 ②円に関する基本的な性質について理解している。 b:①図形の構成要素間の関係や既に学んだ図形の性質に着目し，図形の新たな性質を見いだし，その性質について論理的に考察したり説明したりすることができる。 ②図形の性質や作図について統合的・発展的に考察することができる。 c:①図形の性質で学んだことのよさを認識し活用したり，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしている。 ②図形の性質で学んだことを活用した問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価･改善したりしようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート
		3節　空間図形 1 直線と平面 2 直線と平面の垂直 3 多面体	a: 空間図形に関する基本的な性質について理解している。 b: 図形の構成要素間の関係や既に学んだ図形の性質に着目し，図形の新たな性質を見いだし，その性質について論理的に考察したり説明したりすることができる。 c:①図形の性質で学んだことのよさを認識し活用したり，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしている。 ②図形の性質で学んだことを活用した問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価･改善したりしようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

3学期	3章　数学と人間の活動	1節　整数の性質 1 約数と倍数 2 最大公約数・最小公倍数 3 除法の性質と整数の分類 4 ユークリッドの互除法 5 1次不定方程式 2節　整数の性質の活用 1 最小公倍数の活用―干支― 2 ユークリッド互除法の活用―縦横比― 3 一次不定方程式の活用―油分け算― 3節　記数法 1 記数法 2 記数法の歴史 4節　身近にある数学 1 遊びの中の知恵 2 空間における位置	a:①数量や図形に関する概念などと人間の活動との関わりについて理解している。 ②数学史的な話題，数理的なゲームやパズルなどを通して，数学と文化との関わりについての理解を深めている。 b:①数量や図形に関する概念などを，関心に基づいて発展させ考察することができる。 ②パズルなどに数学的な要素を見いだし，目的に応じて数学を活用して考察することができる。 c:①数学と人間の活動で学んだことのよさを認識し活用したり，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしている。 ②数学と人間の活動で学んだことを活用した問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価･改善したりしようとしている。	定期考査 確認テスト	定期考査 提出ノート	提出ノート 振り返りシート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度